



## 信州子ども食堂ネットワーク便り一覧

2023年4月 ～ 2024年2月

No	市町村	食堂名など	No	市町村	食堂名など
1063	松本市	信州子ども食堂inパロー南松本店4/9	1095	長野市	古里子どもカフェ 6/18-7/9
1064	松本市	信州子ども食堂inどん八 4/13	1096	諏訪市	信州子ども食堂inすわ 6月-7月
1065	長野市	信州子ども食堂 4/15	1098	松本市	信州子ども食堂inどん八 4/13
1066	長野市	古里子どもカフェ 4/16	1099	茅野市	コミュ・きっちゃん天香 7月
1067	松本市	信州子ども食堂in松本学び塾 4/22	1100	長野市	信州子ども食堂 7/15
1068	松本市	信州子ども食堂inすすき川BBQ4/23	1101	松本市	信州子ども食堂inパロー南松本 7/9
1069	松本市	寄り添い子ども食堂4/24	1103	松本市	信州みんなの食堂 7月
1070	長野市	長野ご縁リレー 信州子ども食堂4/29	1103	松本市	〃
1073	松本市	信州子ども食堂inことぶき 5/4	1105	朝日村	朝日村子ども食堂 7/15・8/9
1074	松本市	信州子ども食堂inどん八 5/11	1106	松本市	信州子ども食堂in松本学び塾7/22
1075	長野市	古里子どもカフェ 5/14 .5/21	1107	松本市	信州子ども食堂「笑和はうす」7月
1076	長野市	阿部長野県知事への要請など 5/12	1109	松本市	ヒッポポ食堂 7/22
1077	長野市	信州子ども食堂 共食 学習会5/12	1110	上田市	子どもレストランきらっと5.7.8月
1078	松本市	信州みんなの食堂 5月中	1119	松本市	子ども食堂inどん八・学び塾 8月
1079	長野市	信州子ども食堂 5/20	1122	松本市	松本ライオンズクラブ 8-9月
1080	長野市	寺子屋カフェ 4月と5月	1127	松本市	信州子ども食堂inパロー-8-9-10月
1081	富士見町	ひこうせん食堂 4月と5月	1135	長野県	共食つながるフェスタながの10/6
1083	松本市	信州子ども食堂inパロー南松本5-6月	1136	長野市	共食フェスタ信州子ども食堂10/7
1084	松本市	寄り添い子ども食堂 5.22	1136	長野市	〃 10/7
1085	松本市	信州子ども食堂in松本学び塾 5-6月	1134	松本市	ときめき♥子ども食堂 10/14
1087	中野市	なかの子ども食堂 5/27・6/24	1166	諏訪市	信州子ども食堂inすわ1/20-2/17
1088	小諸市	信州子ども食堂inこもろ5/26・6/24	1168	長野市	信州子ども食堂 1/20-2/17
1089	茅野市	コミュ・きっちゃん天香 6月	1171	松本市	信州みんなの食堂 2月
1090	白馬村	子どもカフェ3 5/13・6/17	1170	松本市	信州子ども食堂in学び塾 2/24
1091	松本市	寄り添い子ども食堂 6/22	1170	松本市	〃 2/24
1092	箕輪町	Purみんなの学校子ども食堂 5-6月	1172	松本市	寄り添い子ども食堂 2/26
1093	木島平村	木島平子どもカフェ 7/8	1173	中野市	なかの子ども食堂 12/15-2/24
1094	松本市	信州みんなの食堂 6月			



# おおにぎわい 日曜日のバロー

松本市 信州子ども食堂 in バロー南松本店

4月9日(日)、松本市のバロー南松本店で開いた「信州子ども食堂 in バロー南松本店」は、参加者 175 名（うち子ども 117 名）と大賑わいでした😊。



バロー様よりパン、お豆腐のご提供

メニューは、あつあつ焼き鳥、今川焼、バローパン、お菓子セット、豆腐美人と綿あめ😊。

子どもたちはバルーンアートに大喜びでした。



やきとりや今川焼きも振る舞う



「こども広場」では、輪ゴム鉄砲作り体験に、広告パズル。滑り台や紙芝居を楽しむ子どもたちに安心して、お母さんらは買い物をしました😊



楽しすぎてほとんどの子が帰りがたらない現象



おばあちゃんのやさしい紙芝居

毎回スポットでも開催しています。ご自由にご利用下さい…



開催中、行列が途絶えることはありませんでした。



帰りは、生理用品や食材の無料配布に「物価高の中、とても助かります」など、感謝の言葉をたくさんいただきました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ



0120-914-994

特定非営利活動法人NPOホットライン信州

ホームページ



<http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





# 新学期はじめてに たくさんの寄贈

松本市 信州子ども食堂 in どん八

入学や進級などで迎えた4月13日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in どん八」は、子ども64名を含む114名が参加しました😊。



メニューは、どん八のいなり寿司とごぼうの炊き込みご飯弁当やお菓子・ドーナツ・アイスでした😊。



エクセラン高校生によるボンボン作りはみんなとても楽しそうでした。「可愛く作れたよー」と見てくれました！



帰りのお土産は、今回もいっぱい！玄向寺さんのドーナツ、大豆グラノーラ、美酢、たらみのゼリー。



衣類やぬいぐるみに囲まれて、とても楽しそうでした

スタッフの子どもたちには、第一生命さんからのアイスクリームを配りました

ご協力いただきました皆さん、本当にありがとうございました！😊



ジンコーポレーションさんがたくさんのお菓子をご寄贈くださいました。



玄向寺さんがドーナツをご寄贈くださり、副住職さんが配布してくださいました。



# 困ったときは お互いさまで

長野市 信州子ども食堂



子育て家庭にとって何かと出費の多い新年度のスタート。4月15日(土)、の長野市の「信州子ども食堂」は、子ども160名を含む243名の大勢の皆さまが参加され、楽しい時間を過ごし、たくさんの物資をお持ち帰りいただきました😊。



株)パソナさんから、横断幕(写真)が贈呈されました。ボランティアでもご協力くださっています。各企業様、団体様、みなさんやご寄付をくださった方々ありがとうございました。私たちスタッフは、当日、裏方としてドタバタで、みなさまの「困った～」という声に耳を傾ける余裕が残念ながらありませんでした・・・😊。

しかし、信州子ども食堂の運営団体である NPO ホットライン 信州では、フリーダイヤル 0120-914-994 で電話相談を受け付けていますので困った時にはお気軽にお電話をくださいね!

私たち信州子ども食堂の思いは、困った時はお互い様です。

困った時は頼ってもらいたい。そして困っている人がいたら手を差し伸べてほしい😊。「信州子ども食堂から優しい気持ちをリレーできたらいいなあ～」というつぶやきでした😊



# 設立5周年 お祝いイベント

長野市 古里子どもカフェ



4月16日(日)10時から上駒沢の一軒家で「古里子どもカフェ」設立5周年のお祝いイベントを開催しました。

天候に恵まれ、子ども21名含む51名の参加者の皆さんで楽しい時間を過ごすことができました。



子ども達には「遊び券」を使って、遊びのコーナーでルールを守って遊んでもらいました。



フリーマーケットは笑い声の絶えない楽しい場所になりました。

ひとり親家庭世帯に食材セット箱詰を提供しました。「本当に助かります。ありがとうございます」と喜んでいただきました。



帰りにはNPOホットライン信州より寄贈された食材や直富商事(株)様より寄贈されたトイレペーパーを提供しました。

# お祭りのように 楽しくにぎやか

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



4月22日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども58名を含む101名が参加😊。

公園ではエクセラン高校生のビーズアクセサリー作り、ポップコーン、わたあめ、バルーンアート作り、紙芝居などなど😄。家族や友だちと公園で食べる海鮮丼！にぎやかに笑顔あふれるお祭りのような子ども食堂でした！



おいしい海鮮丼や野菜などを渡しました



衣類の配布も行いました



公園でバルーンアート作りやビーズアクセサリー作り、ポップコーン、わたあめなどを楽しみ、お祭りのようでした



子どもにお菓子を渡すサンエイさん

帰りのお土産は、長野牛乳、サンエイさんからのお菓子、JAのお米、玄向寺様ドーナツ・おやき、フルグラ、チョコパイ、ティンカーベル、野菜、チョコレート、生理用品などを配布!!みなさん大喜び!笑顔がいっぱいでした😄 ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました🙏



長野県JAバンク様から贈呈の2㌔のお米を披露しました





# 高校ボラ中心に 河川敷で BBQ

松本市 信州子ども食堂 in エクセラン高校 BBQ

4月23日(日)、松本市薄川緑地の河川敷で楽しくスローガンに「信州子ども食堂 in エクセラン高校 BBQ」が開催されました😊。

設営と火起こし、食材の準備などは、エクセラン高校生のボランティアが中心😊。企業から提供いただいた牛肉、野菜、ジュースなど活用しました。



おいしくて楽しい大成功! の記念撮影



朝のミーティング後に準備を開始



橋本先生



途中、別の場所で子ども食堂を運営されてる方や子ども食堂に興味ある方からお声かけいただきました

肉や野菜を焼いて  
おいしくいただきました



前方は美ヶ原、後方は残雪の乗鞍高原

おなががいっぱいになった子どもたちは、元気いっぱいに川の中で遊んだり、遊具で遊んだりして過ごしました😊。



初めて会う子ども同士とも仲良く遊び、「また来たい! 次はいつやるの?」、「もっと遊んでいきたいから、まだ帰りたくない!」と、大満足でした😊  
最後は、アイスクリーム食べて、記念撮影しました。





# こどもの日前にかぶれる兜作り

松本市 寄り添い子ども食堂

4月24日(月)、今年度最初の「寄り添い子ども食堂」は、こども59人を含め119人が参加し、初めて参加のボランティアや親子など大勢の方で賑やかでした。



メニューは混ぜご飯、天ぷら(とり天、ちくわ、魚肉ソーセージ)、粉ふきいも、人参のきんぴら、おやき、パイナップル&いちご、味噌汁、長野牛乳さん提供の牛乳。食材の鳥むね肉、ちくわ、魚肉ソーセージなど「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」でいただいた



寄付金で購入しました。



寄り添い子ども食堂では10人程のスタッフでお弁当作りをしています。今回は大きな寿司桶で混ぜご飯を作り、たくさんの天ぷらを揚げて、お弁当を完成させてくれました！いつもありがとうございます🙇‍♀️



生活体験は「こどもの日」にむけて、かぶれる兜を作りました。好きな色の画用紙を4枚張り合わせて大きな1枚の紙にして折ると、かぶれる兜が出来上がります。昨年も作ったので「覚えている！」とか「前に作って楽しかったからまた作りたい🎵」というこどももいました。エクセラン高校のボランティア部の生徒さんに手伝ってもらい、楽しく作ることができました。



NPOホットライン信州を通していただいたジュース、お菓子、調味料などたくさんの物資の配布や、お菓子のつかみ取りも好評でした。

今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました！





# 長野市役所で 心つなぐリレー

長野市 信州子ども食堂

4月29日(土)、長野市役所で“もったいない”を“ありがとう”の心と心をつなぐ善意のご縁リレーと、フードドライブ&フードパントリー信州子ども食堂を開催しました。

主催はNPO ホットライン信州(信州子ども食堂ネットワーク)、共催は長野市環境部生活環境課。食品に加えて衣類や学用品など子ども用品の提供も呼びかけてくださいました。

昼休みをはさんだ2時間で、子ども78名含む134名もの方々から、約5,600点280kgの支援物資が集まりました。



信州子ども食堂フードパントリー



長野市役所ロビーに多くの方が支援物資を届けてくださいました



長野県JAバンクからのお米をいただき喜び子どもたち

お預かりした品々は、長野市を中心とした信州子ども食堂ネットワークの各子ども食堂と、生活物資を必要としているご家庭へ配布いたします。ご寄贈していただいた皆様と、ボランティア参加の信大生・高校生・中学生に感謝します。ありがとうございました。





# プレゼント作り お母さんに感謝

松本市 信州子ども食堂 in ことぶき

五月晴れの爽やかな中、ゴールデンウィーク中の5月4日（木）、松本市のNPO ホットライン信州事務所で、「信州子ども食堂 in ことぶき」を開催！子ども7人を含む12名が参加しました。



子どもたちは、料理の手伝いやたこ焼きや作りに熱中し、元気いっぱい楽しみました。



2023年5月5日 金曜日 中日新聞

相談4170件 9640人支援

## 実績情報 他団体とシェア



子ども食堂7年の歴史とSDGsを勉強し、お母さんへ感謝のプレゼントを作りました。



お母さんへの慰労会  
お花のプレゼント

こどもの日

市内で子ども食堂を運営する松本市のNPO法人「ホットライン信州」は、昨年度の活動をまとめた冊子「信州子ども食堂 in ことぶき」を発行した。活動記録のほか、支援助を受けた人への聞き取り調査の結果や発行物のバックナンバーなども掲載。青木正照専務理事からは、他団体と情報を共有することで今後の活動に役立てたい」と力を入れる。

### 松本の運営法人 昨年度の活動冊子に



昨年度の活動記録などをまとめた冊子を手にする青木さん＝松本市寿北5で

と昨年度、ホットライン信州に寄せられた相談は四千七百七十件で、九千六百四十人へ支援を実施した。新型コロナウイルス禍と物価高による生活困窮を理由に挙げる人も多かったという。取り扱った支援物資は計百三万点で百五十二トに及んだ。

ホットライン信州が事務局を務める信州子ども食堂ネットワーク全体での子ども食堂は、県内百五十九カ所で計六百七十四回で、五万六千人が参加した。前年度より七十回、一万七千人ほど増加した。



# 高大生と一緒に 笑顔いっぱい

松本市 信州子ども食堂 in 松本どん八



5月11日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in 松本どん八」は、子ども38名を含む78名が参加。

メニューは、どん八のいなり寿司と炊き出し隊みらいのエピフライうどん。そして、思わぬチョコレートフォンデュに、子どもたちは、ビックリ!!「すっごく!おいしい!!」と喜びの歓声がわきました。



エクセラン高校生のカラフル「こいのぼり作り」と、お母さんへのメッセージカードを作り、可愛い笑顔の作品ができました!



物価高で子育て中の方々の生活も大変な中、高校生や大学生のお兄さん・お姉さんらは、子どもたちと一緒に遊んだり、お勉強したり、工作など、子どもたちを笑顔いっぱいにしてくれます。



今回もいっぱいのお土産!  
アプロ様のお菓子や玄向寺さんのドーナツに長野牛乳、美酢、野菜、お米などをいただき、「ありがとう」と感謝の声🥰。  
ボランティアの信大生や皆様、本当にありがとうございました🥰。





# プロレス観戦と 思い出の一軒家

長野市 古里子どもカフェ

5月14日(日)10時から、アグリながめ第2駐車場で開いた 信州プロレスコラボ企画のイベント。子ども48名含む111名が、雨が降り出しても傘をさして熱く観戦していました。上田から参加されたお父さんは「年一回のプロレスイベントを家族で楽しみにしています。来年もまた来ます」と声を掛けてくださいました。



フリーマーケットにもたくさんの方が来てくださいました。食材、お菓子、軽食をもらって帰られました。



参加者には軽食のホットドッグを、信州プロレスのレスラーの方にはハンバーグ弁当を用意しました。



5月21日(日)、一軒家での最後の子ども食堂を開催しました。地主さんの都合で5月に撤去することになりましたが、たくさんの思い出を残す事ができ、地主さんには心から感謝です。



子ども13名含む28名の参加でした。ランチは「きのこカレーのメンチカツ乗っけ」カレーをお代わりすることも達もたくさんいました。



テントの中でスクラッチアートに挑戦しました。食後は「地球グミ」をカプセルから割って大騒ぎして食べていました。



参加者のお母さんたちから「広いお庭でいろいろなイベントを開催していただき思い出を残すことができました。



次の所も期待しています」と声を掛けていただきました

# 知事へ協力要請 前向きな熱意!!

長野市 信州子ども食堂ネットワーク



全国食支援活動協力会と NPO ホットライン信州は5月12日(金)、長野県庁で阿部知事に「子どもたちに効率的に食料を届けるための支援などを」と要望しました。

様子は、NHK・SBC・TSB のテレビニュースなどで紹介されたので、一部の映像をお借りして掲載します。



阿部知事に要請書を手渡したNPO ホットライン信州の村上晃理事長

信濃毎日新聞 2023年5月13日(土曜日)

**子ども食堂運営 県に支援を要望**  
松本のNPO法人など 子ども食堂や生活困窮者への支援をするNPO法人ホットライン信州(松本市)などは12日、県庁に阿部守一知事を訪ね、安定的に活動するための支援を県に要望した。新型コロナウイルスや物価高騰などの影響で需要が高まっているが、食品の保管や配送などで課題があると訴えた。同法人の村上晃理事長が知事に要請書を手渡した。子ども

信州子ども食堂ネットワークからは、コロナ禍や物価高で生活に苦しむ家庭が増えるなか、年間でのべ6万人近くに食料品を提供している現状を説明しました。

そのうえで、企業などから寄付された食料品の保管場所の確保や県内各地に152カ所以上ある子ども食堂に食材を配送する人手や資金の不足が課題になっていることを阿部知事に伝えて協力を求めました。



も食堂の運営を続けるため、食料品や物資を県内各地に分配する仕組みづくりに取り組んでいるが、食品などを保管しておく倉庫の確保や配送態勢の充実、企業との連携が課題となっている」とした。阿部知事は「宅配業者など子ども食堂を応援する企業や個人をつなげ、県内全体にしっかりとした仕組みをつくらせていきたい」と応じた。県内で進める高校再編後の跡地を、子ども食堂の支援拠点にする考え方も示した。ホットライン信州に助成している全国食支援活動協力会(東京)の平野寛治専務理事も同席した。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ



0120-914-994

特定非営利活動法人NPOホットライン信州

ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



# 長野県における「共食」「食育」の支援の推進に向けて 長野県 阿部守一知事に要望!! 知事「協力する意向!!」

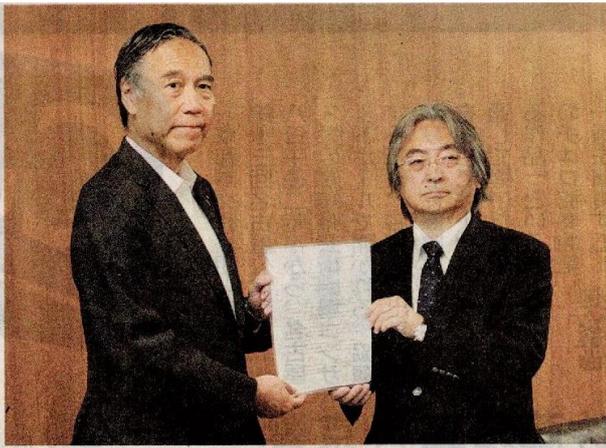


阿部知事は「食料品の保管場所として統廃合した高校の校舎などの貸し出しを検討したい。また、多くの人が食料支援に協力する持続可能なシステムをつくるため、一緒に考える場を設けたい」と具体的な意向を示しました。

中日新聞 2023年5月13日(土曜日)

NPOホットライン信州の村上晃理事長は「知事から『できる限り協力したい』と具体的な話もあり大変期待している。食材や支援があまねく行き渡り、生活に困窮している人が助かるシステムをぜひ一緒につくっていききたい」と話しました。

阿部知事を「要望書」を提出する村上理事長 | 県庁で



## 子ども食堂 継続へ連携

県内の子ども食堂の支援に取り組む「NPOホットライン信州」（松本市）の代表らが十二日、県庁を訪れ、行政支援を訴えた。懇談した阿部守一知事は「（民間組織への）単なる協力や支援ではなく、一緒にシステムをつくってほしい」と述べ、官民が連携して子ども食堂の活動を継続的に支えていく意向を示した。（大久保謙司）

### NPOが支援要望 知事「仕組みづくり協力」

#### 子どもを守る

県内には、ホットライン信州の関係先だけでも百五十二カ所の子どもの食堂が存在する。新型コロナウイルスス禍や物価高騰で食の支援が難しさを増す中、寄贈された食料を子ども食堂に配送する手段の維持や食品の保管場所の確保などが課題となっている。

懇談にはホットライン信州の村上晃理事長、青木正照専務理事、民間公益活動

への活用が認められる「休眠預金」を活用してホットライン信州に活動費を助成する全国食支援活動協力会（東京）の平野寛治専務理事らが出席。村上理事長が、休眠預金を原資とする協力会からの助成が二〇二三年度で終わることを踏まえ、活動への支援を求める要望書を阿部知事に渡した。

子ども食堂の関係者が抱える課題を聞いた阿部知事は「（関係者の）善意と熱意と優しさで活動していただいているのはありがたいが、持続可能な仕組みにしたい。多くの皆さんに協力してもらえない形に発展させなければならぬ。一緒に考えさせてほしい」と述べた。村上理事長は取材に「大変ありがたい。期待している」と感謝した。



# 食の支援推進へ 学習会を開催

長野市 信州子ども食堂ネットワーク



5月12日(金)、長野市デリシア五明研修センターで「長野県における、子どもの居場所への食の支援の推進に向けた学習会」を開催し、会場とZOOMで約70名が参加しました😊。



課題解決の参考事例として、長迫和宏氏(北九州市役所子ども食堂担当係長)が「行政が子どもの居場所を支援することで行政が得られるメリット」と講演😊。続いて、企業が取り組む社会貢献活動事例報告として、瀧本孝宏氏(長野牛乳株社長)が講演。全国での取り組みとして、全国食支援活動協力会 平野覚治専務が「ミールズ・オン・ホイールズロジシステム」と連携の事例などを報告しました。



あいさつした NPO ホットライン信州の村上理事長(上)と、全国食支援活動協力会 平野専務(下)



子ども食堂の運営や支援、生活困窮者への食料支援を手がけるNPO法人ホットライン信州(松本市)は、子ども食堂などに寄せられる食品の保管や物流に関する勉強会を長野市内で開いた。持続可能な支援の在り方を考えよう

## 子ども食堂 支援するには 松本のNPO 長野で勉強会



子ども食堂への支援などについて考えた学習会

長野県内における食支援の現状と課題を NPO ホットライン信州の青木専務が報告。今後に向けて6月から始まる冷凍食品「アイス」の取り組み😊と10月6・7日「フェスタながの」などを説明しました。



最後に「フェスタながの実行委員会」を開催しました。全員参画で子ども達のための支援構築の仕組みをつくるため、行政・企業・団体等との協働の場を作っていく予定です。皆様のご協力をお願いいたします😊。



信濃毎日新聞  
5月19日(金)

【アイス(冷凍) 寄贈 6月中旬頃 予定】  
長野・上田・松本・塩尻 4拠点 に150ケース以上  
全国食支援活動協力会様を通じて、配送されるため  
各地域内で調整・分配のこと  
必要な子ども食堂は申込必須

子ども食堂名	住所	申込状況
長野市子ども食堂	長野市	申込済
上田市子ども食堂	上田市	申込済
松本市子ども食堂	松本市	申込済
塩尻市子ども食堂	塩尻市	申込済
...	...	...

を生かせば、より支援の輪が広がる」とした。ホットライン信州専務理事の青木正照さんは「企業や行政の力を借り、それぞれの場所でのつながりを構築したい」と話した。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





# 水曜日と休日の やさしい空間

松本市 信州みんなの食堂

松本市の新村地区で毎週水曜日と休日に関く「信州みんなの食堂」。5月は6日間で、子ども154名を含む292名が参加しました。



ゴールデンウィーク中の3日（祝日）には、豆腐作りのイベントを企画。地元農家からいただいた大豆を粉碎。鍋で煮て、甘くおいしい豆乳の味見もできました。



13日には、母の日のプレゼントを作りました。保冷剤の中身を使って、好きなアロマの香り付け。ラッピングを施して、お母さんに手渡しました。



毎回、地区外の子どもも参加します。初めて会う子や学年が違う子どもたちも自然に打ち解け合うやさしい空間。いつの間にか、子ども同士の相席ができています。



17日のメニューは、ごはんが主役「ちらし寿司」。ほかにも大豆が半分入った肉団子やすまし汁、ハウレンソウの和え物、かぼちゃのおやきを天ぷらにして提供。おかわりする子どももいて、大好評でした。



24日は、初企画「子ども食堂で防災食作り」の第1弾「パッククッキングでお米をたいてみよう」。調理に使う水の量を最小限に抑えられるポリ袋で、ごはんを作りました。参加者の目の前で実際の工程を確認、味見をしました。次回は、汁物に挑戦してみます。



毎回配るお菓子の詰め合わせ。スタッフが管理して、帰る子ども一人一人に渡します。



# 親子で楽しく サンドイッチ

長野市 信州子ども食堂

5月20日(土)、長野市のふれあい福祉センターで毎月第3土曜日に開催している「信州子ども食堂」には、子ども125名を含む187名の大勢の皆さんが参加し、楽しい時間を過ごしました😊。



今日は、親子で楽しくサンドイッチ作りを体験してもらいました😊。コロナ禍以降、フードパントリーを中心に活動をしていましたが、ここ数ヶ月は、体験を盛り込んだ内容にシフトチェンジして活動しています😊



## 次回は、6月17日ボランティア大歓迎

最後は、たくさんの物資をお持ち帰りいただきました😊。  
多くの皆さんには大変喜ばれ、参加された親子さんはとても楽しんでくださり、私たちも嬉しい限りなのです。しかし、参加者は増える一方で、運営側のスタッフの手が足りていないのです💧。  
次回は、6月17日。ボランティアさん大歓迎です。



# 笑いごえが響く 新学期のカフェ

長野市 寺子屋カフェ

4月1日(土)の「寺子屋カフェ」は、春休み特別企画第2弾「バルーンアート」で遊びました！シュューっと細長い風船をキュッキュッとねじって、みんな夢中でお花や動物さんをいっぱい作りました。



参加は子ども12名と大人6人の18人。メニューは、ちらし寿司、おにぎり、鶏肉の南蛮漬、鶏肉の甘酢あん、ミモザサラダ、りんごのカップケーキ、りんごのケーキ、ゼリー寄せ、かぶの漬物、麦茶でした。春休み最後でお出かけの人が多く、いつもの常連さんかだいぶ欠席でしたが、「おいしい、おいしい」と食べてくれました。



新年度がスタートした4月15日(土)は、小雨の中、子ども31人と大人8人の計39人が参加。元気いっぱい子どもたちとパパさんママさんも来てくれました！今回は、トムとジェリーの絵本やプロジェクター上映です！



メニューは、五目御飯、じゃがいものスープ、かぼちゃと豚肉の甘酢炒め、黒豆と高野豆腐の揚げからめ、じゃがいものグラタン、りんごのチョコがけ、春巻きのお菓子、ゼリー、麦茶でした。



折り紙で、羽が動く鳥を教してもらいました

5月13日(土)の参加は、子ども48人と大人16人の計64人。メニューは、鮭のフライ、ミートボールの甘酢からめ、ほうれん草のマヨネーズのり合え、ねぎの油味噌のコーンフレーク乗せ、ドーナツ、牛乳寒天、麦茶でした。



「すいせんマジックサークル」さんのステージに子どもたちの笑いごえが響いていました。和室では、一生懸命勉強をしている子もいました。





# 毎月2回で 1,000食提供

富士見町 ひこうせん食堂

NPO 法人「こどもの未来をかんがえる会」が月2回開く「ひこうせん食堂」。4月は12日と26日で計150食、5月は10日と24日で計190食を提供しました。(毎月発行の「ひこうせんだより」から一部を紹介します)



皆様のご協力で1,000食を提供でき、長野日報に掲載されました

昨今、社会問題となっている不登校や行きしぶり。彼らのその後を追ったドキュメンタリー映画「自立への道」を上映しました。座談会で監督は保育の質が上がる一方で気付く義務教育とのずれや、今の作られた社会で苦しむ子どもたちにできることを語っていただきました。変えた方がいいこと、変わらないこと、変えられないこと、様々ですが、子どもたちの未来のために私たちが出来ることと向き合って生きる大人でありたいです。



5月は SHOGEN さんのお話しとお絵描きワークショップ。ブンジュ村にて実体験として様々なことを感じてきた SHOGEN さんだからこそのお話が、たくさん聞けました。序盤から涙する方もいて、笑いもあり、首がもげるくらいの頷きあり、とても濃い有意義な時間が過ごせました。



5/10 山菜採りに大奮闘!!

ひこうせん食堂は 2023 年度、キューピーみらいたまご財団様からの助成20万円をうけて活動することとなりました。この場を借りてお礼申し上げます。

4月29日グリーンフェアのバザー・おもちゃ交換会は、子ども服を探すお母さんや、文房具を選ぶ子どもたちでにぎわいました。おもちゃ交換会には、おもちゃを手をやってくる子どもたちで列ができました。





# 家族で挑戦 交通安全クイズ

松本市 寄り添い子ども食堂

5月22日(月)の「寄り添い子ども食堂」には、子ども58人を含む115人が参加しました。雲行きが怪しく少し雨がパラパラした時間もありましたが、後片付けまで無事に終わることができました！



今回は、白身魚のフライとハンバーグ弁当にしました。白身魚のフライとハンバーグは「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」でいただいた寄付金で購入しました。付け合わせは、さつまいものレモン煮、なすのピザソース炒め、パイナップル。さらにカプレーゼ、お味噌汁でした。



パイナップル、トマト、モッツァレラチーズは、NPO ホットライン信州を通していただいたものです。トマトは帰りにおみやげとしてもお渡ししました。



5月は春の全国交通安全運動が実施されるので、それに合わせて交通安全クイズを実施。家族みんなで挑戦していました。

また、県ヶ丘高校地球の会の3人がバルーンアートで犬や剣を作ってくれました。子ども達も高校生に教えてもらいながら



一緒に作っていましたが、うまくできたかな?できなくても、完成したバルーンアートをもらっていました。

ホットライン信州を通していただいた、カップ麺、ジュース、美酢、チョコレート、お菓子、トマトなどたくさんのおみやげを



お渡ししました。

今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました！



# こども広場で 一緒に遊ぼう

松本市 信州子ども食堂 in バロー南松本店



5月21日(日)、松本市のバロー南松本店で開いた「信州子ども食堂 in バロー南松本店」は、参加者153名(うち子ども41名)と大賑わいでした😊。



メニューは、あったかおにぎり、バローパン、お菓子やお豆腐に信大生の綿あめ😊。子どもたちはバルーンアートを手にと大喜びでした😊。



「こども広場」では、大きな画用紙に塗り絵やカルタ、割りばし輪ゴム鉄砲とペーパーグライダー作り体験。滑り台や紙芝居を楽しむ子どもたちに安心して、お母さんらは買い物をしました😊。



帰りは、トマト・お米・食材・生理用品など無料配布に「物価高騰の中、とても助かります」など、信大生ボランティア大活躍の中、感謝の言葉をたくさんいただきました😊。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ



0120-914-994

特定非営利活動法人NPOホットライン信州

ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます



6月11日(日)は、参加者126名(うち子ども98名)😊。メニューは、子どもたちの食育体験の焼き餃子にバローパン、お菓子やお豆腐。エクセラン高校生による綿あめ機が壊れて急ぎょ、パンの耳の「香ばしいシュガーラスク」になりましたが、大好評でした😄。



「子ども広場」ではキーホルダーづくりに読み聞かせや紙芝居にお勉強など。それぞれに喜ぶ子どもたちに安心して、お母さんらは買い物を楽しみました😊。



帰りは、トマト・お米・食材、お母さんにはブランデーチョコや生理用品などの無料配布に「物価高騰の中、とても助かります」と荷物を抱えて、みんなの笑顔いっぱいでした😊。子ども食堂に来られない家庭への宅配する荷物の運搬中!!

## 子どもと一緒に遊ぼう!! 子ども広場

お年寄り3人で行う、可愛い小さな子ども広場。月に2回(5月は14日と28日)、予約なしで気軽に参加して、おじいちゃん・おばあちゃんと紙芝居やゲームなどを楽しみました。





# かき氷が大人気 5・6月の食堂

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

5月27日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども72名を含む116名が参加😊。メニューは、HLTサンドとあんバターサンド。信州ハム様、LA 春山様、はやしや様のトマト、パロー様・サンドック様のパンの耳などの食材提供をフル活用しました！😊 エクセラン高校生がわたあめ、ポップコーン、かき氷を作ってくれました！今年初のかき氷は大人気のあまり用意していた氷があっという間に終わってしまい、急ぎよ追加で氷を用意したほどでした！😊。



今回もいっぱいのお土産！サンエイ様のお菓子や玄向寺様のドーナツ、いろは堂おやきやティンカーベルのお菓子、野菜やお米などをいただき、「ありがとう」と感謝の声😊!!。ボランティアの皆様も本当にありがとうございました😊。



6月24日(土)は、子ども72名を含む128名が参加😊。

メニューは、釜玉風パスタと新鮮トマトと牛乳でした😊キューピー様釜玉ソース、信州ハム様ベーコン、はやしや様トマトの食材を活用😊！ボランティアさんが奮闘し大量のパスタを茹でてくれ、彩り抜群のお昼が完成！エクセラン高校生が今回もサンドック様のパンの耳の食材提供をフル活用してくれました。



長野畜振様の美味しい牛乳など飲みながらの「大きな絵本の読み聞かせ」に大喜び！😊エクセラン高校生のバルーンアートにビーズ制作では、子どもたちがカラフルなプレスレットを作り、うれしそうに腕に付けていました😊

かき氷は今回も大人気！色々な味を楽しんで笑顔いっぱいでした！サンエイ様、玄向寺様、いろは堂、いつも子ども達のためにありがとうございます😊

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



# 小学生も活躍し 楽しく活動

中野市 なかの子ども食堂



5月27日(土)の「なかの子ども食堂」は、スタッフの体調不良や家の事情が重なって人手不足の中、普段は遠くに住みたままたま用事で来た大学生と小学6年生が手伝ってくれました。

参加者は、こども17人と大人11人、スタッフ8人の36人。メニューは、五目御飯・手羽元の 甘辛煮+新ジャガイモ・しみ豆腐、豆腐の澄まし汁、柏餅、お茶でした。



柏餅は、もへじやさんに、特別に個包装で用意していただきました。

近所の小学生が連れだって子どもだけで誘いあって来てくれたことや、参加者が進んで作りすぎたごはんをパックに詰めたり、机を片づけたりしてくれたこと、子どもたちが思い思いに楽しんで過ごしてくれたことがよかったです。



6月24日(土)は、市内で楽しそうなイベントが開かれる中でしたが、いつも通りの感じで子ども14人と大人12人、スタッフ11人の計37人の参加でした。

メニューは、タコライス、野菜スープ、フルーツヨーグルト、麦茶。手が込んだものではなかったので、途中一休みしてお茶を飲むこともできてよかったです。



前回も来た小学生のボランティアが今回も早い時間から参加し、調理・会場づくり・遊びへのお誘いなどで活躍してくれたり、青年スタッフに会いたいと久しぶりの参加があったり、手芸が上手なスタッフが「つるしかざり」を編んだり、ちょっと言えばすぐできる小学生ボランティアの調理など、楽しく活動できました。





# 子どもも大喜び おいしいお弁当

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ

5月27日(土)、小諸市の81回目「信州子ども食堂 in こもろ」は、こども37名と大人27名、スタッフ16名の合計80名の参加でした。メニューは、3色べんとう、切り干し大根、キャベツとレタスの甘酢漬け、白玉 だんごです。



ラインで聞いたところ「今月も美味しいお弁当ありがとうございました」「おかず1つ1つこども達が大好きな味付けになっていて美味しかったです」、「お団子はこども達大喜びでした」、「三色そばろが美味しかったです、味付けが丁度よく、小松菜も細くて食べやすく、家で作る時に真似したいです」、「お団子の中にあんこが入っていてこどもも喜んでいました」、「家族で公園でいただき、公園が倍楽しくなりました」、「今回のお弁当も本当に美味しく、卵、とりそばろ、小松菜全部が大好きなお味でした、教えていただきたいくらいです」、「煮物も、手作りお団子もほーんとうに美味しくてあんこも最高です」との感想をいただきました。



6月24日(土)は、こども35名と大人27名、スタッフ19名の合計81名の参加でした。メニューは、菜飯、のり巻き鶏ササ身のレモン醤油漬け、新玉ねぎ・ベーコンのチヂミ、小松菜とえのきのあえもの、大根のゆかり漬け、ズッキーニの素揚げ、ブロッコリー・ミニトマト、サニーレタスです。

当面は、今のお弁当のテイクアウトで行い、様子を見て、食事会にもどす事したいと思います。来月より同会場にて英語、算数の学習支援を再開したいと計画中です。嫌いが少しでも解消できるよう今後も100回に向け挑戦しようと思います。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





# たくさんの支援で 彩り豊かなお弁当

茅野市 コミュ・きっちゃん天香

6月の「コミュ・きっちゃん天香」には、子ども 483 名を含む 652 名が参加しました。また、NPO ホットライン信州からのトマトなどの支援物資が有効活用されました。



1日(木)のメニューは、季節の肉じゃがとトマトサラダ。スタートに2人しかいないことに気が付き右往左往しつつSNSなどでヘルプの声掛け。危機を知った皆様が応援に駆けつけてくれ助かりました。

前日、中央病院看護科のみなさんが取材に来てくれたので、急遽ミーティング。



8日(木)は、第2木曜「ぎょうざの日」。今月も寄付していただいたテンハウのぎょうざと、マーボー豆腐、じゃがいもの素揚げ。

諏訪中央病院看護専門学校生徒さんが地域保険の実習日で、地域の子どもの居場所の現状を勉強した後、お弁当作りに参加してくださいました。NPO ホットライン信州さんでも同日開催し、充実した勉強会とのことでした。



15日(木)は、ケンタッキーフライドチキンのサラダご飯、トマトサラダ、かりんとバナナの紅茶寒天でした。

NPO ホットライン信州勉強会



22日(木)は、ケンタッキーフライドチキンカレー、グリーンサラダ。甘口カレーはたっぷりの根野菜でさらに甘口。



NPO ホットライン  
信州からの支援物資

29日(木)は、アニマルウェルフェア飼育された地元の健康なニワトリの卵をたっぷり使ったオムピカタと季節のサラダ、メロン。信頼できる安全なものを口に入れられる幸せ。感謝です。





# 6月は久しぶり 以前のカフェ

白馬村 こどもカフェ3

5月の「こどもカフェ3」は、13日（土）。  
先月同様、お弁当のテイクアウトで、こども15個・  
大人8個・スタッフ6個の計29個を作りました。



メニューは、カレーピ  
ラフ、とりのから揚げ、  
ふきの煮物、芋煮、サラ  
ダ、煮りんごと彩り鮮や  
かで豪華。

りんごやふきは、地域  
の方からいただきました。いつもありがとうございます。

県からいただいた飲  
み物も一家に1個ずつ  
付けました。



6月17日（土）は11時半頃から、久しぶりに  
以前のようにこどもカフェを行いました。参加者は、

こども6人と大人3人、  
スタッフ4人。子どもたち  
は、さっそくおもちゃで遊  
んだり、ゲームをしたり楽  
しく過ごしていました。



メニューは、カレーライス、野菜サラダ、  
切り干し大根の煮物。



おやつには、ニラせんべいが出ましたが、カレーでお腹  
いっぱいの子もいて  
お持ち帰りしていま  
す。煮物もニラせん  
べいもとってもおい  
しかったです。





# 苦手な野菜も工夫して提供

松本市 寄り添い子ども食堂

6月26日(月)の「寄り添い子ども食堂」の参加者は、子ども61人を含む120人。予約数より参加者が増えてしまい対応に追われた場面もありましたが、スタッフの皆さんの対応力でお弁当と物資をお渡しすることができました！



メニューは焼き肉弁当。豚肉と玉ねぎを味噌ベースのたれで焼き、千切りキャベツと枝豆、(株)はやしやさんからいただいたトマトを添えました。

副菜は高野豆腐の煮物とパスタサラダ。汁物はキノコ、白菜、セロリがたくさん入ったコンソメスープ。セロリは苦手という子どもが多いとは思いますが、「スープなら食べられた」と感想をもらいました。子どもが苦手な野菜もみんなに食べてもらえるように工夫しながら、メニューを考えていきたいと思ひます。



生活体験は、LION様の「おくちからだプロジェクト」。紙芝居で歯磨きについて学んだあとに、歯ブラシのデコレーションをしました。自分の好きなシールを貼って、オリジナル歯ブラシが完成！男の子も女の子もみんなとっても楽しそうでした。



NPOホットライン信州を通していただいた、チョコレート、お菓子、お茶、ジュース、調味料、トマト、生理用品などたくさんの物資をお渡しすることができました。今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました。



# フリマやピザで お年寄りと交流

箕輪町 Pur みんなの学校子ども食堂

5月の「Pur みんなの学校子ども食堂」の参加者は、子ども 40名と大人 45名でした。

5月3日は、お年寄りとのコラボ企画で世代間交流。NPO ホットライン信州からいただいた美酢や支援物資などを喜んで受け取ってくださいました。



5月28日は、キッズフリマ&子ども食堂キッズフリマ。出店は12名でした。

子どもを主役に、コミュニケーションの力やお金の大切さを身につけて、もったいないをありがとうに変える活動を計画しました。お年寄りの会は、みんなで雑巾を縫ったり、ミサンガを作ったりして50円で販売。子どもたちは「すごい！」と感動して買っていました。

場所もイオンの中にあるガラス張りになった場所なので自然とお客さんがたくさん集まりました。



子どもたちは、「他の学校の子と仲良くなれた」、「たくさん売れて楽しかった」、「売ったお金で欲しいものが買えた」、「お小遣いになった」、「緊張したけど楽しかった」、「お母さんがいない方が楽しくフリマできた」と、大好評でした！

また別の場所では、子ども食堂チームが五平餅、パスタサラダ、お漬物トマト、ゼリーのお弁当を50食作りました。

6月3日は、ふれあいの里とのコラボ。ピザ窯でおやきとピザを焼きました。参加者は子ども10名と大人30。お年寄りの会にも声をかけ、たくさんの方が来てくださり、「子どもから元気がもらえてうれしい」と、元気になれたようです。



いつもと違った場所でしたが、いつもは歩いて子どもだけで来る子も、初めてお母さんと来てくれて、「いつもいろいろいただいたり、食べたり遊んだりさせてもらってありがたい」と言っていました。

本格的なピザ窯は手作りということで、温かみのある子ども食堂になりました



# 定番のカレーと遊びがいっぱい

木島平村 木島平こどもカフェ



7月8日(土)、第13回木島平こどもカフェを開催しました。降水確率90%の雨予報でしたが、子ども90人を含む129名の参加で、子どもたちのパワーが届いた



のかスッキリと晴れ、外遊びも内遊びも思う存分楽しめた様子でした。

NPO ホットライン信州 や 長野県社協よりお菓子をいただき、受付で配布しま



お昼は、定番のカレーライス、天の川サラダ(スパゲティサラダ)、星空ゼリー(フルーツ寒天)。カレーには、浦山きのこサプライさんのハタケシメジや、石川農園さんのズッキーニ、村内の方からいただいた玉ねぎなどがたっぷり!! 村内の野菜や果物で美味しさも栄養もバッチリで、おいすぎて3杯おかわりした子もいました。



今回も下高井農林高校の生徒が参加してくれ「バードコール」という鳥の鳴き声みたいな音が出せるおもちゃを作りました!

村内ボランティアさんによる「どんぐりゴマ作り」も大好評でした。



体育館では、ボール遊び・バドミントン・卓球・ロープ遊びなど。外では、グラウンドわくわくクラブ、遊びの出前(大縄跳び・竹馬・こま・ブレイブボード)、チョークで落書帰りなど。

時間が近くなると、自主的に片付けをしだす姿が見られて感動しました! 「まだ帰りたくない」なんて嬉しい声も。

次回もお楽しみに。





# 定例の水曜日と 金・日にも開催

松本市 信州みんなの食堂

毎週水曜日に開く「信州みんなの食堂」。6月は、「水曜日には都合のつかない家庭のために」定例の水曜日4回に、金曜日1回と日曜日1回を加えて全6回開催し、子ども159人を含む268人が参加しました。



7日は、ミニトマトをほおばりながら、のんびり宿題を進めたり、外でシャボン玉遊びしたり自由時間を楽しみました。

14日は、「父の日」企画 ✨ 用意していた便せんと色ペン、花シールを使って手紙書きました。まだ文字が書けない子は、自分とパパの絵を。ママに手伝ってもらいながら、ていねいに仕上げました。



16日(金)、定例の水曜日に来られない家庭の子どもたちが来てくれました。赤ちゃん連れのママがお兄ちゃんの遊びに付き合う姿もありました。



21日は、毎週開催を楽しみにしてくれている子どもたちが来てくれました。いつもの席にランドセルを置くと、手を洗い、宿題を取り出して黙々とお勉強 📖 食事のメインは、子どもが骨なしタラのフライと串カツ。大人はアジフライのセット。かなりボリュームミですが、どの皿もキレイに下げられていました。



25日(日)は、仕事の関係で平日は来られない家庭の子どもたちが来てくれました。ホットプレートを使ってパン作り 🍞 こねこね楽しかったみたい♪焼きたても格別 ✨ 「作るって楽しい」、「食べるって楽しい」、子どもも大人も五感フル活動の日でした。



28日は、いつものホールスタッフが休み。代表一人で菓子の袋詰めをしていると、常連の4年生が「手伝いたい」と、袋を手に詰めはじめてくれました。他にも、外で遊ぶ小さい子たちの見守りまで。代表のとなりで一緒に動いてくれて、まるで小学生リーダー ✨ 頼りになります。





# 念願の屋台で フリマも楽しむ

長野市 古里こどもカフェ

6月18日(日)9時から事務所で「古里こども食堂ファーム」の草取りをしました。

こども10人含む15人の参加者で、お昼ご飯は、ハンバーグ、鶏肉のソテー、長芋の甘煮、ベビーリーフのサラダ、わらびのお浸し、きゅうりの漬物、パンナコッタフルーツのデザートでした。



7月9日(日)は、アグリながぬま第2駐車場で、「古里こどもカフェ」を開催しました。こども26人含む51人の参加で屋台やフリーマーケットを楽しみました。



ソーセージで作ったミニアメリカンドッグに、できたてのポップコーン、電気プレートで作った野菜たっぷりの焼きそば。



NPO ホットライン信州を通じて、企業からいただいた食材をたくさん持ち帰ってもらいました。雨上がりで心地よい風も感じる時間でした。ずっと念願の屋台を開催でき、皆さんに楽しんでいただき嬉しかったです。

# 毎回わくわく 楽しみに参加

諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」



6月17日(土)、第82回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」。メニューは、子ども用と大人用、2種類のカレー。とてもおいしくて何回もおかわりをした子もいました。付け合わせは、春雨サラダとオレンジ、トマト。前夜いただいた小松菜を使って和え物。そして、テンハウのギョウザ付きです。



気温がぐんぐん上がる中、業務用の強力なガスコンロは熱量が半端なく、今回は扇風機を持ち込み、首に保冷剤タオルを巻き、水分補給をしながらの調理でした。

「家ではキュウリを食べないのに今日は食べていてびっくりした。何かコツがありますか?」という問いに、木村シェフから「キュウリを細切りにして塩をかけて揉んで、少し水をかけてそれをぎゅっと絞ると青臭さもとれて水っぽさも無くなり、しんなりして食べやすくなるよ」とアドバイスをいただきました。苦手なものも少しずつ食べられるようになると良いですね。



ハラハラドキドキの「黒髭危機一髪」でゲームを楽しみ、参加者にはお菓子や小物などを配りました。その後、手遊びと絵本の読み聞かせがありました。

7月15日(土)、第83回。参加者は18家庭43名とボランティア・スタッフあわせて60名。メニューはそうめんと鶏肉の天ぷら。木村シェフが前日から仕込んでくれた卵焼きとシイタケ。朝採りの新鮮なキュウリ。デザートに



NPO ホットライン信州からのアイスクリームができました。

参加者から「子ども食堂が初めてなので、とても楽しみにしていました。家では、大人は私一人なので大人と話ができることも嬉しいです。新しい場所で新しい体験ができることに子どもたちもワクワクして来ま



した」「前回すごく楽しかったようで、今日をとっても楽しみにしていました」「毎回楽しみに来ています。鯉のエサやりが楽しいようです」などの感想をいただきました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



# たくさんの寄贈 感謝・感謝の声

松本市 信州子ども食堂 in 松本どん八



7月13日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in 松本どん八」は、子ども59名を含む110名が参加😊。

メニューは、どん八のいなり寿司と、炊き出し隊みらい様の災害時でも活用できる「ざるそば」と「マンゴのかき氷」😊さらにロッテさんからの「アイス」と、食べごたえ満点でした！。



デリシア様寄贈のお米2キ〇に、アプロ様のお菓子や玄向寺様のドーナツ、ティンカーベルのたまごパン、いろは堂様おやき！また、野菜、はやしや様の新鮮なトマト、長野畜振様から瓶牛乳140本などをたくさんいただき、感謝～感謝の声😊でした!!。

ジャックス様からお米やお菓子をいただきました

## 信濃毎日新聞



\*\*\*\*\*  
松本の会社子ども支援  
パチンコ店経営などのシン  
・コーポレーション(松本市)  
は、県内で子ども食堂を運営  
するNPO法人ホットライン  
信州(同)に現金11万円余を



シンコーポレーション様からのご寄付もいただき贈呈式を行いました😊

寄付した11写真。経営するパチンコ店や飲食店、自動車販売店に募金箱を置き、集まった金額を贈った。  
同社は2018年、松本市の松本駅近くで経営する飲食店で子ども食堂を開始。新型コロナウイルスの影響で開けなくなつたが、同法人に現金や食料、菓子の寄付を続けている。  
同法人が開いた「信州子ども食堂 in まつもと」で小学生から感謝状を受け取った藤彰宏社長(59)は「生活に困っているお子さんと親御さんの力になれるといい」。同法人の青木正照専務理事(73)は「物価高騰で子ども食堂を必要としている人は多く、大変ありがたい」と話した。



# 多くの支援に感謝・7月の天香

茅野市 コミュ・きっちん天香



「コミュ・きっちん天香」7月の参加者は、子ども367人と大人107人の合計474人でした。

7月6日のメニューは、たまねぎ焼きどんぐりみそ添え、トマトとモッツアレチーズのサラダ、漬物。NPOホットライン信州からいただいたモッツアレチーズは、気温が高くなる中、とろとろ溶けていくのでオムレツとかに使えばよかったなど。次回の調理が楽しみで、レパートリーが広がります。



生理用品も皆さんにお届けできました。用意した28袋すべて配布完了。希望が多い支援品を久しぶりに配布でき助かりました。



7月13日は、テンハウの餃子、高野豆腐の炒め煮、キャベツとズッキーニの塩もみ、西表島のパイナップル。

NPOホットライン信州から届いたお野菜を子どもたちが興味津々で眺めていました。



7月20日は、ケンタッキーチキンのオニオン丼、きゅうりの漬物、アイス。

7月27日は、ケンタッキーチキンの夏野菜カレーとサラダでした。

今月もたくさんのご支援をいただき、ありがとうございました。

NPOホットライン信州さんからは、トマト・じゃがいも・お菓子・トッポギ用モチ・お菓子・生理用品など毎回のご寄附を受けています。

【今月の寄付品】ケンタッキーフライドチキン：KFC 諏訪インター店さん。しめじ：(有)UNさん。玉ねぎ・パプリカ：斎藤商店さん。ズッキーニ：守屋さん・小池さん・平林さん・ハケ岳中央農業実践大 学 校 さん。きゅうり・さやいんげん・モロッコいんげん・いんげん・プチトマト・なす・ピーマン・サニーレタス：小池さん。玉ねぎ：平林さん・本ねえさん。じゃがいも・きゅうり・ナス：明子さん。きゅうり：矢崎さん。キャベツ：矢崎さん。西表島のパイナップル：ヤママヤーファーム山城さん。ほうれん草：地域の方。卵：槐さん。餃子：(株)テンハウ・フーズさん。お菓子：山本さん。





# 広場で楽しんだ 水遊びとかき氷

長野市 信州子ども食堂

7月15日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、いつもの会場を飛び出して長野市役所桜スクエアの芝生広場で、思いっきりプールなど水遊びを楽しんでもらいました😊。



子ども達 108名の歓声があがる中、子ども火消隊が、水鉄砲で登場!!。大人たち 50名は、汗ダラダラでお手伝いと見守りました。

朝は雨模様でしたが開催時間には快晴になり、用意したかき氷には長蛇の列ができていました😊。りの人気に終わり間際、かき氷機が故障してしまい、泣き泣き帰る子も出てしい💧ごめんね〜🙏。



次回までに修理に出してみようと思いますが、直らなかった時にはどうしよう😓💧まだまだ暑い日が続くので8月の開催でも使いたかったのになあ〜🙏。



今月から同時開催でフードドライブも実施しています。ご協力くださった皆さまありがとうございます。8月の第3土曜日は、ふれあい福祉センターで開催です😊。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



# 手伝いも積極的 みんなの居場所

松本市 信州みんなの食堂



「信州みんなの食堂」、7月は、平日と日曜日を含めて6回開催し、子ども187

人を含む287人が参加しました。



願い事を教えてくれた子の短冊には「子どもが15人ほしい」と書いてあり、この場所が気に入っている理由が分かった気がしました。彼女が大人になる頃には、子育てしやすい社会環境であってほしいと思います。



七夕直前の7月5日(水)は、子どもたちが短冊に願いを書いて竹に結びました。

9日(日)は昼開催の日。人参を丸ごと1本使った「人参ドレッシング」を子どもが自分で手作り。大人が見守りながら、やりきりました。昼食のサラダにかけて味見してからお土産に。この日は、小学6年と中学2年生の子が配膳など積極的に手伝ってくれて助かりました。



最近では、帰りに持ち帰るお菓子の詰め合わせの手伝いをしてくれる子たちの姿も。「いっしょにやるー！」と、スタッフを助けてくれたり、初めて会ったお母さんの赤ちゃんをお世話し始めたり。この場にいるみんなのために、と動いてくれる子どもたち。これからも、安心して他人と関わられる「子ども食堂」でありたいです。



12日(水)は夕方開催。子どもの参加者が多かったけど、自分の好きなテーブルに補助イスを運んで工夫できました。

ハンバーグをおかわりする子どもがたくさんいて、厨房も盛り上がりました♪



19日（水）は、手打ちうどん店「勝利」さんからいただいた生麺を使って、かき揚げうどん。子どもには素麺を提供しました。それぞれ冷たい麺を食べて、夏を満喫しました♪



小中学校が夏休みに入った26日（水）は、夕方開催の時間を1時間繰り上げてオープン。涼しい室内でいっしょに過ごせる時間を長くしました。時間になると、早速、夏休み帳を持った小学生たちがやってきました。



4時からミニパフェ作り🌟2人セットで用意された食材を仲良く分け合いながら、各々好きに飾り付け。マンゴージュレとヨーグルト、シリアルやクッキーにアイスまで…♪

子どものためにいただいた支援物資のおかげで、無料でおいしく楽しいイベントができました。



28日（金）は9時からオープン。早速、夏休み帳を持った子どもたちがやってきます。宿題が終わると、パフェ作りの手伝い。生クリームをたてたり、コーンフレークを分けたり。今回のミニパフェ作りでは、さくらんぼシロップ🍓を使いました。



7月も、NPO ホットライン信州からのアイスやマンゴーなどの食材を活用して、子どもたちの笑顔があふれていました。

今月はほかにも、スイカやトウモロコシ、インゲンやキュウリなど夏野菜がたくさん届きました。どれも、子どもの好きなものばかり。支えてくださる方々には感謝の気持ちでいっぱいです。いつも、温かいお気持ちをありがとうございます。

「信州みんなの食堂」は参加者を限定していませんので、ワンオペや核家族、幼い子を育てる親子の居場所としても活用されています。

# 過去最高の参加 大賑わいバロー

松本市 信州子ども食堂 in バロー南松本店



7月9日(日)、松本市のバローで開いた「信州子ども食堂 in バロー南松本店」は、参加者182名(内子ども112名)と、過去最高の大賑わいでした。



メニューは、焼きそば、パンの耳黒糖ラスクに、バローパン、お菓子、お豆腐、綿あめ。



バローさん提供のパンがたくさん。おいしい焼きそばに、ラスク。新しい綿あめ機も登場。



子どもたちはバルーンアートを手に大喜び。「子ども広場」では、エクセン高校生によるカラフルマグ ネット作り体験。滑り台や紙芝居を楽しむ子どもたちに安心して、お母さんらは買い物をしました。



学生ボランティアが大活躍の「子ども広場」



帰りには、トマト・お米・食材・ドーナツ・お菓子などの支援物資配布に「物価高騰の中、とても助かります」など、感謝の言葉をたくさんいただきました。



# 朝日村で初開催 カレー大作戦

朝日村 朝日村子ども食堂

NPO ホットライン信州は7月15日(土)、朝日村で初めて開催された「朝日村子ども食堂」に参加しました。今回の「朝日村カレー大作戦」には、子ども約70名含む120名が参加し大成功でした。



NPO ホットライン信州は、「突然の災害に、私はどうする…」をテーマに、災害時に役立つ食材と食事を体感するコーナーと、「なんでも相談」に対応しながら、物価高騰で苦労している方たちに、綿あめ、お米・アイス・チョコなどの物資を渡しました😊。

運営した朝日村社協様からの報告では、「子ども食堂ゼロの朝日村において、村民からは続々と『とても楽しかった、子ども向けイベントがうれしい!』『たくさんお土産をいただいて、家族で楽しめました😊。子育てひと段落したら私も子ども食堂の活動に携わりたい』など、うれしい声も寄せられた」とお礼の言葉をいただきました。

市民タイムス 7月16日(日)

## カレーで子育てを応援

10カ所まで  
来春まで  
朝日村の子供や住民  
が集って食事をし、  
みんなで子育てを応援す  
る地域づくりを目指す  
「子ども食堂」が15  
日、古見集落センター  
で初めて開催された。  
【朝日村カレー大作戦】  
と題して来年3月まで  
村内10カ所を巡回し、  
村内の団体や飲食店が  
手作りカレーライスを  
振る舞う。初回から多  
くの親子連れらが集っ  
てカレーを味わい、和  
やかに交流した。  
テイクアウトで開始  
を祝い、朝日小の母  
武田悠月さん(8)、  
妹の希穂ちゃん(5)  
らがゼレモニーに参加  
開く。(庄 隆)

## 朝日

カレーライスを食べ笑顔を見せる子供たち

8月9日(水)は、三ヶ組公会所で子ども56名を含む87名が参加。豚汁とパンを食べていただきました。



来年3月まで村内10カ所を巡回し、本事業の目的である「困っていることを気軽に相談できる顔の見える関係を構築し、地域全体で子育てを応援する機運を高めていくこと」を応援します😊。



# かき氷にスイカ 夏の楽しみ最高

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



7月22日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども58名を含む107名が参加👨👩👧👦。

メニューは、バロー様のおにぎり弁当と、キューピーみらいたまご財団様のマンゴーの果肉たっぷりかき氷は食べごたえ満点！さらに、ロッテ様のアイスに、スイカ割り🍉と最高でした。



防災体験の水鉄砲、スポーツ体験に子どもたちは大喜び！

大型絵本の読み聞かせに



水鉄砲を使った防災訓練遊び



はやしや様の新鮮トマトに加え、長野畜振様のびん牛乳は、本当においしいとの声がたくさん😊

デリシア様寄贈のお米2kgに、サンエイ様のお菓子や玄向寺様のドーナツ、ティンカーベル様のお菓子、いろは堂様のおやき、野菜などたくさんいただき、感謝の声🙏でした!!。



新鮮夏野菜も配布



本日の配布物資



本日の配布物資



お弁当とバドミントン、サッカー等のスポーツ体験は、真如苑様からの助成金活用です！最後は皆で冷たいスイカ割大会でした。

ご支援いただいた皆様ありがとうございました🙏



# 七夕とお祭りを 楽しんだ7月

松本市 信州子ども食堂「笑和はうす」

7月8日(土)、松本市新村公民館で開いた信州子ども食堂「笑和はうす」には、子ども21人含む40人が参加しました。



人気の料理づくりは「七夕まんじゅう」。粉と砂糖、酢を混ぜてこねたあと、こしあんを包み丸めました。



食事メニューは、タコライス、そうめんチャンプルー、チヂミ、ヨーグルトあえでした。たくさん用意しましたが、みんなおかわりし完食しました。

短冊や輪つなぎ、リボン、あさがお、ちょうちん、しゅりけんなど、それぞれ好きな作品を作って、こよりで笹に結んだ七夕飾り。みんなの願いが届きますように。新村公民館に飾っていただきました。



短冊や輪つなぎ、リボン、あさがお、ちょうちん、しゅりけんなど、それぞれ好きな作品を作って、こよりで笹に結んだ七夕飾り。みんなの願いが届きますように。新村公民館に飾っていただきました。



7月22日(土)は、みんなで夏祭り。子ども23人含む50人の参加でした。うちわ屋さん、わなげ、じゃんけん、くじ引き、つり、まめつかみ、バスケット、パズルなど10コーナーをまわって遊びました。



お昼はバイキング。五平餅、おにぎり、焼きそば、ウィンナー、たこ焼き、卵焼き、ゼリー、唐揚げ、トマト、スイカ、枝豆、フライドポテトなど、お祭りメニューを楽しみました。



7月29日(土)は、子ども27人を含む46人の参加で、パネルシアターと七夕人形づくり。折ったり貼ったり、世界にひとつだけの人形ができました。



お昼は、冷やしうどん、鶏肉のトマト煮、田楽ナス、スイカ、プルーン、桃、りんご。デザートもたくさんで、おかわりがとまりませんでした。帰りには、野菜やお菓子などのおみやげがいっぱいで笑顔あふれる子どもたちでした。



# ワイワイ楽しく 初開催ヒッポポ

松本市 ヒッポポ食堂

7月22日(土)、松本市神林公民館で初めて開いた『ヒッポポ食堂』。

初めての開催ということで、不安な気持ちを抱えていましたが、そんな気持ちが消えさるほど元気な子ども31名とその保護者の方含め大人27名の58名が参加しました😊。



ご飯は定番のカレーライス。副菜は春雨サラダや茹でたとうもろこし、デザートにはスイカと桃。みんなでワイワイ楽しく食べていました。



「万華鏡」を作るコーナーではそれぞれ好きな絵を描いた石を入れて「きれいー!」と言いながらみんな上手に作っていました😊。

宿題や勉強をしたい子どもには、大学生ボランティアが優しく教えてくれました😊。

屋外では、夏の縁日風に、かき氷とボールすくいを行いました。

当日は33℃と暑かったので、かき氷をおいしそうに喜んで食べる子どもと、ボールすくいを楽しんでくれた子どもたちの活気のある声が印象的でした😊。



帰りには、NPO ホットライン信州様、プラットホーム様、ワーカーズコープ様、ほか地域の方々から提供していただいた多くのお菓子や野菜、お米などを配布することができ、MG プレスにも掲載されました😊。

次回は、8月19日(土)に開催予定。また、ワイワイ楽しく子どもたちが過ごせる場にしたいです。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





# 体験・遊び・学び とおいしい食事

上田市 子どもレストラン “きらっと”

上田市の（社福）まるこ福祉会障害福祉サービス事業所 ‘きらり’ で開く「子どもレストラン “きらっと”」。

第57回目になった5月6日（土）は、児童51名を含む118名が参加。体験メニューで和菓子「道明寺」を作りました。



食事メニューは、鶏肉「真田丸」のすいとん、大阪風たこ焼き、オレンジ、りんごのコンポーネント、生野菜、甘酒、ソフトドリンク。



手形アートに挑戦し、折り紙でも遊びました。

第58回は7月1日（土）。児童30名を含む104名が参加。お昼は、カツカレーと、もろこしなど。



アウトドアで命に係わる山と川の話聞き、お姉さんたちとじゃんけんやリボンおにごっこを楽しみました。

お昼は、立科シンフォニーの演奏を聴きながら♪



第59回は8月5日（土）。児童37名を含む87名が参加。お昼は、夏バテに負けないよう「うなぎ丼」と生野菜、スイカなど。



体験メニューでメロンパンをつくり、スイカ割を楽しみました。また、原爆と戦争の悲惨さを、みんな真剣に聞きました。



# 真夏を楽しんだ どん八と学び塾

松本市 信州子ども食堂 in 松本どん八・学び塾



8月10日(木)、「信州子ども食堂 in 松本どん八」は、子ども58名を含む105名が参加。メニューは、王将弁当100食に、どん八のいなり寿司。炊き出し隊みらいによる夏の災害時で喜ばれる「マンゴなどのかき氷」に、ロッテさんからのアイスでした。



帰りは、アプロ様のお菓子や玄向寺様のドーナツ、ティンカーベルのパン。又、野菜と長野畜振様から瓶牛乳などをたくさんいただき、「夏休みの食費がとても助かる」と感謝の声でした。



8月26日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in 松本学び塾」は、子ども88名を含む122名が参加。メニューは、餃子の王将様お子様弁当、キューピーみらいたまご財団様の果肉たっぷりマンゴーのかき氷、長野畜振様の瓶牛乳でした！さらにローソン様のアイスに、突然の豪雨の中でのスイカ割りは大盛り上がり！お腹いっぱい大満足でした！！



エクセラン高校性によるビーズアクセサリー作りでは可愛い作品を「見て、見て」と、防災体験の水鉄砲も子どもたちに大人気！デリシア様の寄贈お米2kgに、サンエイ様のお菓子や玄向寺様のドーナツ、ヤンニョムチキン、野菜、マスク、石鹸などたくさんいただき感謝の声でした！！

# 奉仕のこころ 感謝のつながる力

松本市 松本ライオンズクラブ



8月6日(日)、松本中央ライオンズクラブとNPOホットライン信州は「コロナ禍と物価高騰、さらに夏休みの食事でお困りの子どもと家族を支えよう」と「子ども縁日」と「信州子ども食堂」を開催しました。松本中央ライオンズクラブ 55周年記念の「フードドライブ」で集まった支援物資1万点・1.5トのご寄贈を受け、お弁当とおそば・綿あめ・災害食品・お米、持ち込まれた食材や衣類などを配布しました。



信州子ども食堂まつもと・寄り添い子ども食堂・ヒッポポ食堂・笑和はうす・Pur みんなの学校の5つの食堂がブースを出し、参加者は子ども120名を含む約200名でした。



防災の非常食を勉強する子どもたちと、悩みごとなどの相談に対応する相談員(上)



## 創立 55 周年～社会貢献の意欲新たに!!

9月16日(土)、松本ライオンズクラブ創立55周年記念大会式典が開催されました。招待を受けて参加したNPOホットライン信州の青木専務は、4団体へ記念品の目録を授与されたので、55年の半世紀を超える中で、多くの諸先輩の「奉仕のこころ」をつないできたご労苦に心より感謝をし、感謝状を青島会長に渡しました。





# 毎月にぎわい 過去最高を更新

松本市 信州子ども食堂 in バロー南松本店

松本市のバローで開く「信州子ども食堂 in バロー南松本店」。8月20日（日）の参加者は202名（うち子ども128名）と、過去最高のにぎわい。

メニューは、たこ焼きに、バローパン、お菓子、お豆腐、綿あめ。たこ焼きを初めて焼くと言う子ども達も、ドキドキしながら「すごく美味しく焼けた！家でもやる！」とあられる笑顔がいっぱいの大喜び喜んで帰って行きました。



「子ども広場」では、バルーンアート、エクセラン高校生による缶の積み上げ大会、ボンボン釣り体験、おばあちゃんの指人形遊びを楽しんだ子どもたち。



9月10日（日）の参加者は240名（うち子ども142名）と、過去最高だった8月をさらに上回るにぎわい。

メニューは、ジャガイモピザ、バローパン、びん牛乳、お菓子、お豆腐、綿あめ。



「子ども広場」でバルーンアート、ゴム鉄砲、おばあちゃんの指人形遊び、紙芝居を楽しむ子どもたちに安心して、お母さんらは買い物をしました。

10月8日（日）の参加者は232名（うち子ども122名）。メニューは、和風パスタ、バローパン、びん牛乳、お菓子、お豆腐、綿あめ。



帰りは、お米やアイス、お菓子などの無料配布。「物価高騰の中、毎回とても助かります」など、感謝の言葉をたくさんいただきました。



# 多様な連携で 不可能も可能に

共食でつながるフェスタながの

10月6日(金)、例年開催している「共食でつながるフェスタながの」には、約70名(zoom含む)が参加。

NPO ホットライン信州の岡宮理事の開会ではじまり、1部「行政・企業の力」では、県次世代サポート課の塩原昭夫課長、関東農政局の関口泰雄食品企業専門官、信州ハム(株)堀川善弘社長、長野牛乳(株)瀧本孝宏社長らが登壇し活動事例を紹介しました。



県次世代サポート課の塩原課長



関東農政局の関口専門官



信州ハム(株)の堀川社長



長野牛乳(株)の瀧本社長



2部では、NPO ホットライン信州の青木専務理事が「共食と食育の協働でつながる力！」の重要性について話し、続いて全国食支援活動協力会平野寛治専務が「ミールズ・オン・ホイールズロジシステム」と連携についての説明後に、パネルディスカッションに入りました。

全国食支援活動協力会の平野専務

質疑応答では、丸子福祉会の柳沢理事長が福島県産の海の魚の料理をふるまい効果を上げた事例や、諏訪地域の木村代表が地域の子ども食堂への物資の配布、バローホールディングスの栗田さんが各子ども食堂の共同運営と物資配布の報告など、皆さんと意見交換をしました。



左上) 丸子福祉会の柳沢理事長  
右上) バローホールディングスの栗田さん



右) 諏訪地域の木村代表

多様な人たちが連携することで、多大なる成果を上げ『不可能も可能に出来る!』という事を確認した、実りある研修会でした。





# 親子でにぎわう 共食フェスタ700名

長野市 信州子ども食堂

共食でつながるフェスタ2日目、10月7日(土)の「信州子ども食堂」は、物価高騰などで生活に苦しむ家庭向けに食料品の提供する、約20を超える企業団体が、食育などをテーマに子どもたちが交流できる食育ブースを設けました。開始前から長蛇の列で、子ども480名を含む約700名が参加。家族連れで大賑わいでした。



会場の篠ノ井交流センターでは、物価高などで生活に苦しむ子育て中の親子らがマイバックを持参し、企業などから寄付された野菜やパンなどの食材を詰め、「とても助かります…」と感謝の言葉をいただきました。バルーンアート、駄菓子詰め放題、ポッチャ、JAFによる子ども免許証の発行などの子ども体験会や、ハンドマッサージなど大人向けのもの、ぬいぐるみや服などのフリーマーケットが開かれました。



コロナ禍と物価高で苦労している家族が多い中、相談コーナーで生活状態をお聞きし、必要物資を配布しました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます



屋外ではテントがはられて、焼きそば、フランクフルト、おやきの振舞い。長野県産のりんごの皮むき大会も行われ、子どもたちは、皮の長さを競い合っていました。



最寄りの、企業や地域のスーパーのバロー、長野牛乳、信州ハム、ライオンズ、ロータリークラブ、八十二銀行、NHKなどが出店協力して来場者をあたたかく迎え、和気あいあいとした雰囲気、子どもたちの歓声と笑顔があふれる「共食フェスタ」となりました。



イベントには、信州の食の魅力を再発見するプロジェクトを進めているNHK長野放送局も参加し、モニターに映したマスコットキャラクターが、カメラで捉えた人の動きと同じ動きをする技術、「まねっこもぐたん」の体験会も行われ、子どもたちはカメラの前で思い思いのポーズをとっていました。



当日の様子がNHKニュースで「食」をテーマに子どもたちが交流するイベント、と放映されました。  
<https://www3.nhk.or.jp/news/nagano/20231007/1010028377.html>



子ども食堂の取り組み知る一環  
企業などから寄付された野菜・パン無料配布

まねっこもぐたん  
モニターに映したマスコットキャラクターが  
カメラで捉えた人の動きと同じ動きする技術



# みんなで楽しむ ハロウィン♡

松本市 ハロウィンときめき♡子ども食堂

10月14日(土)、主催：松本深志ライオンズクラブ、共催：NPO ホットライン信州（信州子ども食堂まつもと）が、松本市花時計公民館で開いた「ときめき♡子ども食堂」。子ども580名含む約870名(主催側発表1500人)が参加しました。



エクセラン高校生による「お菓子釣り大会」や「折り紙づくり」。キッチンカーによるおいしい餃子とチキンに長蛇の列ができました。ほかにも、キーマンカレーやホットコーヒー、ハロウィンクッキーなど。



会場では、ハロウィンときめきコンサート♪子ども達によるハロウィンステージにみんなが感動しました。



「信州子ども食堂」による支援物資や生理用品などの配布と個別相談コーナーなど、みんなでにぎやかにハロウィンを楽しみました。



「炊き出し隊」による非常食料理教室。



多くの皆さんの協力により成功裡に終わりました。皆さんお疲れさまでした。

# 遊びも食事も 心身ともに豊か

諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」



1月20日(土)、第89回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」は、あいにくの雪まじり。参加者は子ども15人、大人12人、スタッフ18人の計45名でした。少人数でしたが食事をとりながら、保護者の方々と落ち着いて本音でいろいろなお話ができて、それはそれで良かったです。



ちょっと節分には早いですが、食事の時間まで子どもは鬼退治(的当て)を楽しみました。見事オニを倒すと、ご褒美にお菓子がもらえました。



メニューは、吉野家さんの牛丼弁当でした。

KK中日本吉野家様より営業部長の水上様、諏訪インター店店長等が見学にもえましました。2021年より各地の児童養護施設や子ども食堂に牛丼弁当を提供してくださっています。同様にテンホウさんからも、各食堂にギョウザを提供していただいています。「ちゃんちゃんこ」にはいつも大石社長さんが自ら届けに来てくださっています。みなさんに感謝です。



2月17日(土)、第90回。寒さも緩み、春の訪れを感じさせる日でした。

参加者は子ども28人、大人16人、スタッフ18人の計62名でした。今回初めて車いすのお友だちが参加してくれました。

食事の時間まで子どもたちはアンパンマンの的当てを楽しみました。大型絵本も楽しかったです。



メニューは久しぶりにみんな大すきなカレーでした。付け合せはもやしのナムルとキウイフルーツ。見た目も素敵ないろどりのプレートになりました。いつもは食べるのに時間がかかると言っていたお子さんが、あっという間に平らげておかわりを2回もしたそうです。予想外の食べっぷりにご飯が足りなくなっていました。季節と共に子どもたちの食欲も進んできているようです。

# 家計助ける物資 配布に長蛇の列

長野市 信州子ども食堂



1月20日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、長蛇の列。子ども188名を含む280名が参加しました。

メニューは、つきたてお餅4種(あんこ・きなこ・ごま・いそべ)を楽しみました♪ また、子どもたちが大好きなピザラさんがピザをなんと50枚もご寄贈くださり、みんなでおいしくいただきました。



フードパントリーの物資は、パンやお米、鏡もち、カレールー、ベーコン、ハム、チーズ、大きなトマトと有精卵の玉子など家計を助ける物資の数々、ご協力くださった皆さまありがとうございました。



毎月、子どもたちが楽しみにしているサンエイさんは、駄菓子屋さんを開いてくれました。思い思いに好きなお菓子を選ぶ楽しみは貴重な体験でした。また、災害用支援物資を展示、配布し、災害に対する備えを共有しました。



2月17日(土)の参加者子ども210名含む310名、メニューは、ご寄贈のあったパンと卵、ジャム、ジャガイモなどをふんだんに使ったサンドイッチ弁当でした。フードパントリーの物資は、パンやお米、鏡もち、カップ麺、鍋つゆ、野菜、ティンカーベル様のたまごパン、ヤクルト様のドリンク。子どもたちは、紙芝居やぬり絵、実際に防災用品を手に取りながら防災について学びました。また、リコー様がフードドライブで集め食品なども子どもたちに渡しました。サンエイ様のお菓子やアメすくいも大好評でした!



ろうきん長野本店より、車載用冷凍冷蔵庫をご寄贈いただき、贈呈式を行いました。生鮮食品やアイス等の保管に活かさせていただきます。ご協力くださった皆さまありがとうございました。



コロナ禍と物価高に負けない！ ひとり親家庭と生活苦の子どもの食事等緊急支援





# おなかと心が 満たされる食堂

松本市 信州みんなの食堂

2月の「信州みんなの食堂」は、夕方に4回開催し、子ども120人を  
含む180人が参加しました。

7日、駐車場には巨大な雪山が出現！！地域の方が除雪機で片付けて  
くれた雪のおかげで子どもたちの遊び場ができ、広い駐車場の心配事も消  
えました♪



転勤で北京に滞在していた親子が半年ぶりに来場。県  
外出身の母親と幼い二人の子でしたが、その場にいた懐  
かしい顔ぶれに温かく迎え入れられて嬉しそう(^)ま  
た、いつでも寄ってもらえるよう継続がんばります♡



他にも小さい子ども連れの親子が3組。雪が降る  
と公園で遊ぶことができないので、ここで一緒に遊び、手作りの  
やさしい食事に癒されると言っていました。毎日の育児を頑張る  
お母さんに、心と体に元気を取り戻してもらえるお手伝いができ



この日は、「春雨サラダ」

が大好評!!お代わりに来る子どもが後を絶たず厨房は大忙  
し(笑)。美味しいごはんを気が済むまで食べられることは、  
育ち盛りの子たちにとって最高の環境です。これからも、お  
腹と心が満たされる食堂を続けていきたいです。



14日は、小学校の下校時刻が早く1時間繰り上げオープン。「バレン  
タインクッキー」を作りました。バター不使用、米油とチョコチップを加  
えた焼き立てクッキーは皆に大人気！小麦粉1kgがあっという間にな  
くなってしまいました。リクエストが多かったので、またやります!!



21日は、雨降り。傘をさし  
てきたのにびしょ濡れで入っ  
てきた子は「絵具道具と耳当てが  
濡れちゃった」と悲しそうな顔  
でしたが、ストーブの前に置い  
てあげたら、安心した様子。落ち着いて宿題で  
きたみたい。みんなでインドのお菓子を分け合  
い食べました。



28日は、おやつにインドのラスクを食べ  
ました。インドのお菓子を数種類いただき、  
毎回、その場にいる皆で味や材料など様々な  
話題で盛り上がります。食べ物を通して海外  
に興味を持つ良いきっかけになりました♪





# ぬり絵に紙芝居 たくさんお土産

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

2月24日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども98名を含む145名が参加。長蛇の列ができました。

メニューは、海鮮丼や牛丼とお吸い物。玄向寺さん(下写真右)がお菓子と果物、洗剤などを届けてくれ、ティンカーさん(下写真左)が玉子パンを届けてくれました。



大原学園のロビーでは、キューピー様からいただいたイースターのぬり絵を楽しみました。



エコバッグに1.1能登半島地震で被災された方々へのメッセージを書きました。



公園では信大生による「突然の災害にどうする」の紙芝居やおさがり会、サンエイ様のお菓子のプレゼントに子どもたちは大喜びでした。



お土産は、お米、野菜、トマト、アイス、鍋つゆ、ドーナツ、カップ麺、瓶牛乳など、たくさんの品物を手にうれしそうでした！ ご支援いただいた皆様、学生ボランティアさん、ありがとうございました。



信州子ども食堂 in 松本 学び塾 をテレビ信州が取材



朝7時から温玉準備



■支援企業から150食の牛丼



県内だけでなく全国から250社以上



■支援企業から提供された食料を多くの人に振る舞う仕組み



県内165か所で運営



能登半島地震の被災地へ



米や野菜が並び



食堂スペース 近くの大原学園が2年前からロビーを開放して協力



広がる助け合い



ひとり親家庭



■エクセラン高校ボランティア部が協力



その子たちに楽しんでもらえるような



食堂スペース



うれしい行く行く行って言って毎回楽しみに来ています



食費も物価高ですごく高くなっているし



食堂スペース



ごはんいろいろもらえて楽しいし



子ども抱えている家庭は非常に苦しい状況に置かれております



# キラキラ豪華な フルーツパフェ

松本市 寄り添い子ども食堂

2月26日(月)の「寄り添い子ども食堂」には、子ども53人を含む107人に参加しました。また、山辺中学校の生徒会3名と先生が訪れ、中学校で実施したアルミ缶回収で得たお金6,435円を寄付してくださいました。「子ども食堂に寄付したい!」という、生徒の皆さんの思いを大切に活用させていただきます。ありがとうございました。さらに、中学生3人は受付や物資配布などをいっしょに手伝い、ボランティア参加してくれました。



今月のメニューは、カレーライス、サラダ、フルーツパフェ。パフェは篠原欣子記念財団様のフルーツなど支援助成を活用させていただき、イチゴとパイナップルたくさんの美味しいパフェができました。いつもより豪華なデザートで、参加者から「すごく本格的なパフェ(キラキラ)」とびっくりされました!



雛人形飾りに挑戦!

雛人形の並べ方を知っていますか?

かわいいイラストのお雛様で、雛壇づくりに挑戦しました。何も見ないで並べるのは大人にも難しいと思いますが、ヒントを得ながら親子で協力して取り組んでいました。男の子にも楽しんでもらえたみたいで、嬉しかったです。



3月3日ひな祭りの日に、寄り添い子ども食堂では、「フロマーシェアソシエジャパン(株)さん」が来てくれて、チーズケーキ作りを楽しみました。また、ピザラのピザも一緒に美味しくいただきました😊。



NPO ホットライン信州を通していただいたカップ麺、ジュース、マヨネーズ、ミンティア、チーズなど、たくさんの物資も配布できました。今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました。





# みんなで手伝い 子どもも大活躍

中野市 なかの子ども食堂

12月15日(金)の「なかの子ども食堂」は、子ども37人と大人20人、スタッフ12人の合計69人が参加。北信ローカルの取材があったり、北信合同庁舎からの食品お届けがあったりと、当日はごった返しました。受付も行列ができました。今までにないことです。



クリスマスメニューは、唐揚げ、サラダ、コンソメスープ、ごはん、ケーキ、リンゴでした。



高校生と小学生のスタッフが進める形でクリスマスビンゴをしました。景品がたくさん寄せられたことから、何回もビンゴになる人がいて、最後に残った景品はじゃんけん大会で楽しみました。



片付けも手伝う子どもたち

2月24日(土)、参加者は子ども18人と大人12人、スタッフ9人の計39人でした。メニューは、中華丼と浅漬け、りんご、麦茶。



「お母さんが、お手伝いをして来いって言った」と、エプロン持参で来た中学生も調理の手伝いをしてくれました。「いただきます」の挨拶も、荷物運びも子どもが活躍しました。



3月に引っ越してしまうという高校生がスタッフへの手紙を持ってきました。手紙には「子ども食堂を通し、たくさんの子どもや保護者の方と接することができ、保育に進む私にとって勉強になることばかりでした」とありました。



いただいた食材は献立に利用するとともに、「0円スーパー」でみなさんに持ち帰っていただきました。



